

産地交付金の活用方法の明細（個票）

協議会名	沼田町農業再生協議会		整理番号	1		
使途名	麦生産性向上助成					
対象作物	小麦					
単 価	17,000円以内／10a(上限19,000円以内／10a)					
課 題	本町は豪雪地帯であるため雪解けが遅く、春先には降雨が多発するため排水不良により単収の低下を招いている圃場があることから、排水対策を実施し湿害による生育不良を回避する必要がある。また、単収を増加し収益力の向上するには、適切な肥培管理をすることで、生産性、品質の向上を図る必要がある。					
目 標			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	単収 作付面積	目標	360kg/10a 106.0ha	435kg/10a 74.0ha	437kg/10a 75.0ha	450kg/10a 80.0ha
		実績	435kg/10a 90.3ha			
内 容	地域全体の生産性・品質の向上を図る取り組みを支援する。					
具体的要件	<p>○助成対象者 助成対象作物を販売目的で作付した農業者又は農業生産法人</p> <p>○対象農地 水田</p> <p>○取組要件 以下より2つ以上実施。（ただし、国や道が助成する生産基盤整備等で実施した場合は対象外とする。）</p> <p>①心土破碎（サブソイラ、プラソイラ等施工）、②明暗渠の施工（無材暗渠施工含む） ③心土改良（カッティングソイラ等施工） ④畦間サブソイラ施工 ⑤高畦栽培 ⑥深耕爪付プランタの利用 ⑦畦間土壌透水性改善（カルチベータ等施工） ⑧セミクローラ式トラクター等の利用による踏圧軽減 ⑨融雪促進（融雪剤散布、サブソイラ等の施工による雪上心土破碎、作業機械等による除雪や雪割り作業等の実施） ⑩消毒が施された種子を播種 ⑪適期播種の実施（晚期限界期限までの播種） ※播種の晚期限界期限は、空知農業改良普及センター北空知支所が配布している「営農情報」で示された期日とする ⑫雪腐病防除の実施 ⑬緩効性肥料の施用 ⑭土壌診断結果に基づく適正施肥の実施。 ⑮疫病や害虫の発生を防ぐため、病害虫予防情報及び農業改良普及センター並びに農協から示された技術情報に基づく防除作業を実施 ⑯機械による除草作業や中耕、除草剤散布等の実施</p>					
取組の 確認方法	○助成対象者・助成対象水田・助成対象面積・助成対象作物 営農計画書、交付申請書、現地確認、水田台帳、水田収益力強化ビジョン、栽培管理台帳、資材購入伝票等					
成果等の 確認方法	令和6年10月末までに、以下の方法で確認する。 ① 作付面積は交付申請書類や営農計画書等により確認。 ② 単収実績は出荷量を証明できる書類の写しにより確認。 （単収＝全製品出荷量÷全作付面積）					
備考	○令和8年度まで ○品質とともに収量の向上が重要であり、収量増に取り組むよう生産者を誘導する。					

※ 課題や目標の数値については、必要に応じて参考となるデータを添付してください。

※ 目標が複数ある場合は、欄を追加して全ての目標について記載してください。

※ 令和6年度から新規に設定した目標については、令和5年度の目標の記載は不要です。

産地交付金の活用方法の明細（個票）

協議会名	沼田町農業再生協議会			整理番号	2	
使途名	大豆生産性向上助成					
対象作物	大豆(黒大豆を含む)					
単 価	17,000円以内／10a(上限19,000円以内／10a)					
課 題	本町は豪雪地帯であるため雪解けが遅く、春先には降雨が多発するため排水不良により単収の低下を招いている圃場があることから、排水対策を実施し湿害による生育不良を回避する必要がある。また、単収を増加し収益力の向上するには、適切な肥培管理をすることで、生産性、品質の向上を図る必要がある。					
目 標			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	単収 作付面積	目標	210kg/10a 66.0ha	227kg/10a 78.0ha	229kg/10a 79.0ha	230kg/10a 80.0ha
		実績	227kg/10a 68.0ha			
内 容	地域全体の生産性・品質の向上を図る取り組みを支援する。					
具体的要件	<p>○助成対象者 助成対象作物を販売目的で作付した農業者又は農業生産法人</p> <p>○対象農地 水田</p> <p>○取組要件 以下より2つ以上実施。(ただし、国や道が助成する生産基盤整備等で実施した場合は対象外とする。)</p> <p>①心土破碎(サブソイラ、プラソイラ等施工)、②明暗渠の施工(無材暗渠施工含む) ③心土改良(カッティングソイラ等施工) ④畦間サブソイラ施工 ⑤高畦栽培 ⑥深耕爪付プランタの利用 ⑦畦間土壌透水性改善(カルチベータ等施工) ⑧セミクローラ式トラクター等の利用による踏圧軽減 ⑨融雪促進(融雪剤散布、サブソイラ等の施工による雪上心土破碎、作業機械等による除雪や雪割り作業等の実施) ⑩消毒が施された種子を播種 ⑪適期播種の実施(晩期限界期限までの播種) ※播種の晩期限界期限は、空知農業改良普及センター北空知支所が配布している「営農情報」で示された期日とする ⑫雪腐病防除の実施 ⑬緩効性肥料の施用 ⑭土壌診断結果に基づく適正施肥の実施。 ⑮疫病や害虫の発生を防ぐため、病害虫予防情報及び農業改良普及センター並びに農協から示された技術情報に基づく防除作業を実施 ⑯機械による除草作業や中耕、除草剤散布等の実施</p>					
取組の 確認方法	○助成対象者・助成対象水田・助成対象面積・助成対象作物 営農計画書、交付申請書、現地確認、水田台帳、水田収益力強化ビジョン、栽培管理台帳、資材購入伝票等					
成果等の 確認方法	令和6年10月末までに、以下の方法で確認する。 ① 作付面積は交付申請書類や営農計画書等により確認。 ② 単収実績は出荷量を証明できる書類の写しにより確認。 (単収＝全製品出荷量÷全作付面積)					
備考	○令和8年度まで ○品質とともに収量の向上が重要であり、収量増に取り組むよう生産者を誘導する。					

※ 課題や目標の数値については、必要に応じて参考となるデータを添付してください。

※ 目標が複数ある場合は、欄を追加して全ての目標について記載してください。

※ 令和6年度から新規に設定した目標については、令和5年度の目標の記載は不要です。

産地交付金の活用方法の明細（個票）

協議会名	沼田町農業再生協議会			整理番号	3	
使途名	そば生産性向上助成					
対象作物	そば					
単 価	4,600円以内／10a(上限5,900円以内／10a)					
課 題	本町は豪雪地帯であるため雪解けが遅く、春先には降雨が多発するため排水不良により単収の低下を招いている圃場があることから、排水対策を実施し湿害による生育不良を回避する必要がある。また、単収を増加し収益力の向上するには、適切な肥培管理をすることで、生産性、品質の向上を図る必要がある。					
目 標			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	単収 作付面積	目標	67kg/10a 240.0ha	67kg/10a 232.7ha	70kg/10a 235.0ha	72kg/10a 260.0ha
		実績	35kg/10a 259.0ha			
内 容	地域全体の生産性・品質の向上を図る取り組みを支援する。					
具体的要件	<p>○助成対象者 助成対象作物を販売目的で作付した農業者又は農業生産法人</p> <p>○対象農地 水田</p> <p>○取組要件 以下より2つ以上実施。（ただし、国や道が助成する生産基盤整備等で実施した場合は対象外とする。）</p> <p>①心土破碎(サブソイラ、プラソイラ等施工)、②明暗渠の施工(無材暗渠施工含む)、 ③心土改良(カッティングソイラ等施工)、④畦間サブソイラ施工、⑤高畦栽培、 ⑥深耕爪付プランタの利用、⑦畦間土壌透水性改善(カルチベータ等施工) ⑧セミクローラ式トラクター等の利用による踏圧軽減 ⑨適期播種の実施(晩期限界期限までの播種) ※播種の晩期限界期限は、空知農業改良普及センター北空知支所が配布している「営農情報」で示された期日とする。 ⑩融雪促進によるほ場の乾燥化(融雪剤散布、サブソイラ等の施工による雪上心土破碎、作業機械等による除雪や雪割り作業等の実施) ⑪土壌診断結果に基づく適正施肥の実施。</p>					
取組の 確認方法	○助成対象者・助成対象水田・助成対象面積・助成対象作物 営農計画書、交付申請書、現地確認、水田台帳、水田収益力強化ビジョン、栽培管理台帳、資材購入伝票等					
成果等の 確認方法	令和6年10月末までに、以下の方法で確認する。 ① 作付面積は交付申請書類や営農計画書等により確認。 ② 単収実績は出荷量を証明できる書類の写しにより確認。 (単収＝全製品出荷量÷全作付面積)					
備考	○令和8年度まで ○品質とともに収量の向上が重要であり、収量増に取り組むよう生産者を誘導する。					

※ 課題や目標の数値については、必要に応じて参考となるデータを添付してください。

※ 目標が複数ある場合は、欄を追加して全ての目標について記載してください。

※ 令和6年度から新規に設定した目標については、令和5年度の目標の記載は不要です。

産地交付金の活用方法の明細（個票）

協議会名	沼田町農業再生協議会			整理番号	4	
使途名	てん菜生産性向上助成					
対象作物	てん菜					
単 価	41,000円以内／10a					
課 題	本町は豪雪地帯であるため雪解けが遅く、春先には降雨が多発するため排水不良により単収の低下を招いている圃場があることから、排水対策を実施し湿害による生育不良を回避する必要がある。また、単収を増加し収益力の向上するには、適切な肥培管理をすることで、生産性、品質の向上を図る必要がある。					
目 標			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	単収 作付面積	目標	6,000kg/10a 12.0ha	5,270kg/10a 8.7ha	5,280kg/10a 9.0ha	5,290kg/10a 13.0ha
		実績	5,260kg/10a 13.0ha			
内 容	地域全体の生産性・品質の向上を図る取り組みを支援する。					
具体的要件	<p>○助成対象者 助成対象作物を販売目的で作付した農業者又は農業生産法人</p> <p>○対象農地 水田</p> <p>○取組要件 以下より2つ以上実施。（ただし、国や道が助成する生産基盤整備等で実施した場合は対象外とする。）</p> <p>①心土破碎（サブソイラ、プラソイラ等施工）、②明暗渠の施工（無材暗渠施工含む） ③心土改良（カッティングソイラ等施工） ④畦間サブソイラ施工 ⑤高畦栽培 ⑥深耕爪付プランタの利用 ⑦畦間土壌透水性改善（カルチベータ等施工） ⑧セミクローラ式トラクター等の利用による踏圧軽減 ⑨融雪促進（融雪剤散布、サブソイラ等の施工による雪上心土破碎、作業機械等による除雪や雪割り作業等の実施） ⑩消毒が施された種子を播種 ⑪適期播種の実施（晚期限界期限までの播種） ※播種の晚期限界期限は、空知農業改良普及センター北空知支所が配布している「営農情報」で示された期日とする ⑫緩効性肥料の施用 ⑬緩効性肥料の施用 ⑭土壌診断結果に基づく適正施肥の実施。 ⑮疫病や害虫の発生を防ぐため、病害虫予防情報及び農業改良普及センター並びに農協から示された技術情報に基づく防除作業を実施 ⑯機械による除草作業や中耕、除草剤散布等の実施 ⑰直播栽培の実施 ⑱育苗において紙筒ポット利用による軽量化の実施</p>					
取組の 確認方法	○助成対象者・助成対象水田・助成対象面積・助成対象作物 営農計画書、交付申請書、現地確認、水田台帳、水田収益力強化ビジョン、栽培管理台帳、資材購入伝票等					
成果等の 確認方法	令和7年2月末までに、以下の方法で確認する。 ① 作付面積は交付申請書類や営農計画書等により確認。 ② 単収実績は出荷量を証明できる書類の写しにより確認。 （単収＝全製品出荷量÷全作付面積）					
備考	○令和8年度まで ○品質とともに収量の向上が重要であり、収量増に取り組むよう生産者を誘導する。					

※ 課題や目標の数値については、必要に応じて参考となるデータを添付してください。

※ 目標が複数ある場合は、欄を追加して全ての目標について記載してください。

※ 令和6年度から新規に設定した目標については、令和5年度の目標の記載は不要です。

産地交付金の活用方法の明細（個票）

協議会名	沼田町農業再生協議会			整理番号	5	
使途名	小豆生産性向上助成					
対象作物	小豆					
単 価	39,000円以内／10a					
課 題	本町は豪雪地帯であるため雪解けが遅く、春先には降雨が多発するため排水不良により単収の低下を招いている圃場があることから、排水対策を実施し湿害による生育不良を回避する必要がある。また、単収を増加し収益力の向上するには、適切な肥培管理をすることで、生産性、品質の向上を図る必要がある。					
目 標			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	単収 作付面積	目標	210kg/10a 2.8ha	190kg/10a 2.1ha	200kg/10a 2.4ha	210kg/10a 2.8ha
		実績	181kg/10a 1.9ha			
内 容	地域全体の生産性・品質の向上を図る取り組みを支援する。					
具体的要件	<p>○助成対象者 助成対象作物を販売目的で作付した農業者又は農業生産法人</p> <p>○対象農地 水田</p> <p>○取組要件</p> <p>以下より2つ以上実施。（ただし、国や道が助成する生産基盤整備等で実施した場合は対象外とする。）</p> <p>①心土破碎（サブソイラ、プラソイラ等施工）、②明暗渠の施工（無材暗渠施工含む）</p> <p>③心土改良（カッティングソイラ等施工） ④畦間サブソイラ施工 ⑤高畦栽培</p> <p>⑥深耕爪付プランタの利用 ⑦畦間土壌透水性改善（カルチベータ等施工）</p> <p>⑧セミクローラ式トラクター等の利用による踏圧軽減</p> <p>⑨融雪促進（融雪剤散布、サブソイラ等の施工による雪上心土破碎、作業機械等による除雪や雪割り作業等の実施）</p> <p>⑩消毒が施された種子を播種</p> <p>⑪適期播種の実施（晚期限界期限までの播種） ※播種の晚期限界期限は、空知農業改良普及センター北空知支所が配布している「営農情報」で示された期日とする</p> <p>⑫雪腐病防除の実施 ⑬緩効性肥料の施用</p> <p>⑭土壌診断結果に基づく適正施肥の実施。</p> <p>⑮疫病や害虫の発生を防ぐため、病害虫予防情報及び農業改良普及センター並びに農協から示された技術情報に基づく防除作業を実施</p> <p>⑯機械による除草作業や中耕、除草剤散布等の実施</p>					
取組の 確認方法	○助成対象者・助成対象水田・助成対象面積・助成対象作物 営農計画書、交付申請書、現地確認、水田台帳、水田収益力強化ビジョン、栽培管理台帳、資材購入伝票等					
成果等の 確認方法	令和6年12月末までに、以下の方法で確認する。 ① 作付面積は交付申請書類や営農計画書等により確認。 ② 単収実績は出荷量を証明できる書類の写しにより確認。 （単収＝全製品出荷量÷全作付面積）					
備考	○令和8年度まで ○品質とともに収量の向上が重要であり、収量増に取り組むよう生産者を誘導する。					

※ 課題や目標の数値については、必要に応じて参考となるデータを添付してください。

※ 目標が複数ある場合は、欄を追加して全ての目標について記載してください。

※ 令和6年度から新規に設定した目標については、令和5年度の目標の記載は不要です。

産地交付金の活用方法の明細（個票）

協議会名	沼田町農業再生協議会			整理番号	6	
使途名	地域振興作物助成					
対象作物	加工用トマト、ブロッコリー、花き、花木					
単 価	52,000円以内／10a					
課 題	地域農業の経営安定化を推進するには、収益の向上を図っていく必要があり、産地の強化と複合経営の推進を図る必要がある。					
目 標			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	作付面積	目標	26.0ha	14.9ha	19.0ha	26.0ha
		実績	19.0ha			
内 容	地域振興作物の作付に対して助成。					
具体的要件	○助成対象者 助成対象作物を販売目的で作付した農業者又は農業生産法人 ○対象農地 水田					
取組の 確認方法	○助成対象者・助成対象水田・助成対象面積・助成対象作物 営農計画書、交付申請書、現地確認、水田収益力強化ビジョン					
成果等の 確認方法	令和6年10月末までに、以下の方法で確認する。 作付面積については、支払対象面積を集計					
備考	<p>当該作物は、地域農業経営の安定において収益の向上に必要な作物であり、今後とも継続して振興する。</p> <p>産地の強化と複合的な経営を推進するため、地域として振興する作物（加工用トマト、ブロッコリー、花き、花木、メロン、ミニトマト）と、その他の作物に分類し、単価を設定することで地域の確認を得ている。</p> <p>本町で特産品として栽培栽培されている加工用トマト及び地域ブランド力の高いブロッコリー、花き、花木については、特に作付を奨励する作物として単価を上乗せしている。</p>					

※ 課題や目標の数値については、必要に応じて参考となるデータを添付してください。

※ 目標が複数ある場合は、欄を追加して全ての目標について記載してください。

※ 令和6年度から新規に設定した目標については、令和5年度の目標の記載は不要です。

産地交付金の活用方法の明細（個票）

協議会名	沼田町農業再生協議会			整理番号	7	
使途名	地域振興作物助成					
対象作物	メロン、ミニトマト					
単 価	47,000円以内／10a					
課 題	地域農業の経営安定化を推進するには、収益の向上を図っていく必要があり、産地の強化と複合経営の推進を図る必要がある。					
目 標			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	作付面積	目標	1.5ha	1.4ha	1.4ha	1.5ha
		実績	0.8			
内 容	地域振興作物の作付に対して助成。					
具体的要件	○助成対象者 助成対象作物を販売目的で作付した農業者又は農業生産法人 ○対象農地 水田					
取組の 確認方法	○助成対象者・助成対象水田・助成対象面積・助成対象作物 営農計画書、交付申請書、現地確認、水田収益力強化ビジョン					
成果等の 確認方法	令和6年10月末までに、以下の方法で確認する。 作付面積については、支払対象面積を集計					
備考	<p>当該作物は、地域農業経営の安定において収益の向上に必要な作物であり、今後とも継続して振興する。</p> <p>産地の強化と複合的な経営を推進するため、地域として振興する作物（花卉、ブロッコリー、ミニトマト、メロン、加工用トマト、きゅうり）と、その他の作物に分類し、単価を設定することで地域の確認を得ている。</p> <p>町内で特産品として栽培されているブロッコリーと加工用トマトについては、特に作付を奨励する作物として単価を上乗せしている。</p>					

※ 課題や目標の数値については、必要に応じて参考となるデータを添付してください。

※ 目標が複数ある場合は、欄を追加して全ての目標について記載してください。

※ 令和6年度から新規に設定した目標については、令和5年度の目標の記載は不要です。

産地交付金の活用方法の明細（個票）

協議会名	沼田町農業再生協議会			整理番号	8	
使途名	地域振興作物助成					
対象作物	その他作物 ※その他作物については別表で定める					
単 価	30,000円以内／10a					
課 題	地域農業の経営安定化を推進するには、収益の向上を図っていく必要があり、産地の強化と複合経営の推進を図る必要がある。					
目 標			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	作付面積	目標	3.0ha	2.1ha	2.5ha	3.0ha
		実績	2.1			
内 容	地域振興作物の作付に対して助成。					
具体的要件	○助成対象者 助成対象作物を販売目的で作付した農業者又は農業生産法人 ○対象農地 水田					
取組の 確認方法	○助成対象者・助成対象水田・助成対象面積・助成対象作物 営農計画書、交付申請書、現地確認、水田収益力強化ビジョン					
成果等の 確認方法	令和6年10月末までに、以下の方法で確認する。 作付面積については、支払対象面積を集計					
備考	<p>当該作物は、地域農業経営の安定において収益の向上に必要な作物であり、今後とも継続して振興する。</p> <p>産地の強化と複合的な経営を推進するため、地域として振興する作物（花卉、ブロッコリー、ミニトマト、メロン、加工用トマト、きゅうり）と、その他の作物に分類し、単価を設定することで地域の確認を得ている。</p> <p>町内で特産品として栽培されているブロッコリーと加工用トマトについては、特に作付を奨励する作物として単価を上乗せしている。</p>					

※ 課題や目標の数値については、必要に応じて参考となるデータを添付してください。

※ 目標が複数ある場合は、欄を追加して全ての目標について記載してください。

※ 令和6年度から新規に設定した目標については、令和5年度の目標の記載は不要です。

産地交付金の活用方法の明細（個票）

協議会名	沼田町農業再生協議会			整理番号	9
使途名	そば作付助成				
対象作物	そば				
単 価	20,000円／10a				
課 題	そばの作付振興を図り経営安定化を推進するため、作付面積の拡大を図る必要がある。				
目 標		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	作付面積	目標 240.0ha	232.7ha	235.0ha	260.0ha
		実績 259.0ha			
内 容	そばの作付振興を図るため、そばの作付けに対し助成を行う。				
具体的要件	○助成対象者 助成対象作物を販売目的で作付した農業者又は農業生産法人 ○対象農地 水田				
取組の 確認方法	○助成対象者・助成対象水田・助成対象面積・助成対象作物 営農計画書、交付申請書、現地確認、水田台帳、水田収益力強化ビジョン、栽培管理台帳、 資材購入伝票等				
成果等の 確認方法	令和6年10月末までに、以下の方法で確認する。 作付面積については、支払対象面積を集計				
備考	○以上の他、国や道が別途定める取扱い内容に準じる。				

※ 課題や目標の数値については、必要に応じて参考となるデータを添付してください。

※ 目標が複数ある場合は、欄を追加して全ての目標について記載してください。

※ 令和6年度から新規に設定した目標については、令和5年度の目標の記載は不要です。